

令和 6 年度（2024 年度）

高崎市第 5 次男女共同参画計画
令和 5 年度推進状況評価報告書

高崎市男女共同参画審議会

高崎市市民部人権男女共同参画課

は じ め に

本市は、男女共同参画社会の実現を目指して、平成 13 年に男女共同参画計画、平成 20 年に第 2 次男女共同参画計画、平成 25 年に第 3 次男女共同参画計画、平成 30 年に第 4 次男女共同参画計画を策定し、男女共同参画の施策を積極的に推進してきました。その後、令和 5 年には、社会情勢の変化に伴う新たな課題に対応するために計画を見直し、令和 9 年度までを計画期間とする第 5 次男女共同参画計画を策定して取組を進めています。

この第 5 次男女共同参画計画を着実に推進し、その効果を上げていくためには、毎年度の計画の推進状況を把握、その効果を評価し、結果に基づく見直しを行うなど、綿密な進行管理が必要となります。そのため、本市では各施策担当課がそれぞれの実施状況を自己評価し、その結果を男女共同参画審議会が分析して計画の推進状況を総合的に評価するとともに、各施策に更なる男女共同参画の視点を加えることができるよう、改善策を提言するという進行管理の体制を構築しています。このような、より客観的な立場での評価を導入することにより、施策を効果的に推進していくことができるものと考えています。

本報告書は、男女共同参画審議会による令和 5 年度の計画の推進状況についての評価をとりまとめたものです。

本市は、この評価結果を活かし、男女共同参画社会の実現に向けて一層の取組を進めていきます。

令和 7 年 2 月

高崎市市民部人権男女共同参画課

目 次

I	第 5 次男女共同参画計画進行管理の概要	1
II	令和 5 年度の推進状況の評価結果	5
	資料	8

I 第 5 次男女共同参画計画進行管理の概要

1 進行管理・評価の概要

高崎市第 5 次男女共同参画計画を推進し着実に効果を上げるため、以下のよう
に進行管理及び評価を行う。

(1) 計画登載施策の進行管理と評価（進行管理シートによる＝別紙 1）

①施策ごとに「施策の成果をはかる指標」と「目標値」を設定する。〈計画開始時〉

＊目標値・・・計画終了時に達成可能なもので、数値または状態を設定する。

・数値（○人、○回、○件、○％、○割など）

・状態（増加、減少、現状維持、継続実施など）

②施策担当課が、次の事項を進行管理シートに記入する。〈毎年度（事業終了翌年
度）〉

・成果をはかる指標についての実績値

・施策の実施状況等

・施策担当課による自己評価とその理由

③審議会部会において、施策ごとの実施状況の評価及び、基本目標ごとの進捗状
況の評価を行う。〈毎年度（事業終了翌年度）〉

＊審議会のコメントは、評価結果に基づく必要な見直し事項などを提言するが、
あくまで男女共同参画推進の観点から行うものであり、各施策の進展に対する
期待を示すもの。

(2) 計画指標項目の目標値達成度評価

①計画に登載された 15 の指標項目のうち、「審議会等附属機関の女性委員登用割
合」、「市役所における管理職に占める女性職員の割合（課長職以上）」、「市役所
における管理職に占める女性職員の割合（係長職以上）」、「市役所の男性職員の
育児休業の取得率」の 4 指標は、計画登載施策の管理の一環として、毎年、現
状値を把握する。

②「農業委員に占める女性の割合」については、3 年毎の任期開始時（令和 5 年度・
令和 8 年度）に現状値を把握する。

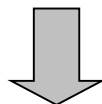
③その他の指標項目の目標値は、令和 8 年度に実施する「男女共同参画に関する
市民意識調査」によって、現状値を把握する。

(3) 年次推進状況評価報告書の作成・公表

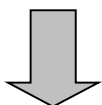
計画登載施策の実施状況評価結果を踏まえた基本目標ごとの進捗状況評価及び、
計画指標項目の達成度評価などに基づき、計画全体の推進状況評価報告書を作成
し、市ホームページ等で公表する。

2 進行管理及び評価の行程

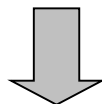
段 階	内 容	実施主体
「終了段階」 翌年度 5～6 月	・ 進行管理シートに、実績値、施策の実施状況等及び自己評価とその理由を記入。	施策担当課



段 階	内 容	実施主体
「分析評価段階」 進行管理シート 作成後の 7～11 月	・ 進行管理シートの分析等を行い、施策の評価結果とコメントを記入。 ・ 施策ごとの実施状況評価結果に基づき、基本目標ごとの進捗状況进行评估。 ・ 指標項目の目標値達成度を評価。 ・ 基本目標ごとの進捗状況評価、計画指標項目の達成度評価などに基づき、計画全体の進捗状況について評価。	審議会部会



段 階	内 容	実施主体
「総合評価段階」 分析評価後の 12～3 月	・ 評価結果や提言についての最終調整。 ・ 施策ごとの実施状況評価に基づき、施策の担当課へ見直しなどの提言。 ・ 第 5 次計画推進状況評価報告書（年次評価）	審議会



施策へのフィードバック

3 評価の基準及び評価の表記

(1) 計画登載施策の実施状況評価

計画登載施策の実施状況評価については、「施策の成果をはかる指標」の目標値との比較や、指標では表現されない成果や効果などの施策の実施状況を勘案し、以下の4段階で表記する。

評価の基準（「施策の成果をはかる指標について」）	評価の表記
施策の実施状況が良好で、「施策の成果をはかる指標」の実績値が目標の達成に向けて順調に進展している。もしくは、目標を達成した。	順調である
施策を実施し、「施策の成果をはかる指標」の実績値が目標に向けて進展している。	概ね順調である
施策を実施したが、「施策の成果をはかる指標」の実績値が目標に向けてあまり進展していない。	不十分である
施策を実施できなかった。もしくは実施したが、「施策の成果をはかる指標」の実績値が基準値に比べて後退した。	後退している

(2) 基本目標ごとの進捗状況評価

計画を構成する基本目標Ⅰ～Ⅲの進捗状況評価については、計画登載施策の実施状況評価の結果に基づき、以下の3段階で表記する。

評価の基準	評価の表記
基本目標を構成する施策のうち、「概ね順調である」以上の評価の割合が50%以上であり、「後退している」施策を含まない。	進捗している
基本目標を構成する施策のうち、「概ね順調である」以上の評価の施策の割合が30%以上である。	概ね進捗している
基本目標を構成する施策のうち、「概ね順調である」以上の評価の施策の割合が30%未満である。	進捗していない

(3) 指標項目の目標値達成度評価

計画に登載された15の指標項目の目標値達成度評価については、以下の方法により算出した「目標値達成度」により、4段階で表記する。

$$\text{【 目標値達成度（％）＝（現状値－基準値）／（目標値－基準値） × 100 】}$$

目標値達成度（％）	評価	評価の表記
75%以上	目標値の達成に向け、順調に推移している。	A
50%以上～ 75%未満	目標値の達成に向け、概ね順調に推移している。	B
25%以上～ 50%未満	目標値の達成に向け、あまり順調に推移していない。	C
25%未満	目標値の達成に向け、推移していない。	D

(4) 計画全体の推進状況の評価

施策ごとの実施状況の評価結果、それに基づく基本目標Ⅰ～Ⅲの進捗状況の評価結果、そして指標項目の目標値達成度の評価結果を交え、総合評価として計画全体の推進状況进行评估する。

Ⅱ 令和 5 年度の推進状況の評価結果

1 評価の結果

男女共同参画審議会による計画全体の推進状況の評価について、その根拠となる計画掲載施策の実施状況の評価結果を踏まえた基本目標ごとの進捗状況評価と指標項目の目標値達成度評価を以下に記載する。

なお、個別の施策の評価結果については、「高崎市第 5 次男女共同参画計画進行管理シート評価一覧」（別紙 2）を参照されたい。

（1）男女共同参画審議会による基本目標ごとの進捗状況評価

基本目標	男女共同参画審議会による評価		
Ⅰ 男女平等の意識づくり	進捗している	順調である 2 施策	92.9%
		概ね順調である 11 施策	
		不十分である 1 施策	
		後退している 0 施策	
Ⅱ 男女共同参画による社会づくり	進捗している	順調である 4 施策	97.4%
		概ね順調である 34 施策	
		不十分である 1 施策	
		後退している 0 施策	
Ⅲ 安心して暮らせる環境づくり	進捗している	順調である 8 施策	100.0%
		概ね順調である 6 施策	
		不十分である 0 施策	
		後退している 0 施策	

（2）指標項目の評価

計画に登載した 15 の指標項目のうち、市民の意識・認知度に関わる 10 項目については、令和 8 年度実施の市民アンケート調査により目標値の達成度を確認し評価を行う。

そのため、本年度は「審議会等附属機関の女性委員登用割合」、「農業委員に占める女性の割合」、「市役所における管理職に占める女性職員の割合（課長職以上）」、「市役所における管理職に占める女性職員の割合（係長職以上）」、「市役所の男性職員の育児休業の取得率」の 5 項目について評価を行った。

基本目標Ⅰ 男女平等の意識づくり

指標項目	基準値 (年度)	目標値 (年度)	現状値 (目標値達成度)
①「男女共同参画社会」の認知度	31.6% (R3)	50% (R8)	
② 家庭生活中、男女の地位が平等となっていると思う人の割合	28.9% (R3)	40% (R8)	
③ 職場で、男女の地位が平等となっていると思う人の割合	24.3% (R3)	40% (R8)	
④「夫は仕事をし、妻は家庭を守るべきである」という固定的な性別役割分担の考えに反対の人の割合 (注)「どちらかといえば反対」を含む	66.6% (R3)	75% (R8)	

基本目標Ⅱ 男女共同参画による社会づくり

指標項目	基準値 (年度)	目標値 (年度)	現状値 (目標値達成度)
① 夫婦が同じくらい子育てを担っている家庭の割合	26.9% (R3)	40% (R8)	
②「男性は育児休業や介護休業を利用しにくい慣習や雰囲気がある」と思う人の割合	30.9% (R3)	20% (R8)	
③ 審議会等附属機関の女性委員登用割合	30.2% (R3)	40% (R9)	31.2% (10.2%) D
④ 農業委員に占める女性の割合	16.7% (R4)	24% (R8)	20.0% (45.2%) C
⑤ 市役所における管理職に占める女性職員の割合 (課長職以上)	10.6% (R4)	17% (R8)	11.9% (20.3%) D
⑥ 市役所における管理職に占める女性職員の割合 (係長職以上)	21.0% (R4)	30% (R8)	21.7% (7.8%) D
⑦ 市役所の男性職員の育児休業の取得率	18.2% (R3)	100% (R7)	76.3% (71.0%) B

基本目標Ⅲ 安心して暮らせる環境づくり

指標項目	基準値 (年度)	目標値 (年度)	現状値 (目標値達成度)
① 恋人やパートナーなど親密な関係にある人からの暴力の被害経験割合 (全体値)	25.3% (R3)	13% (R8)	
② 恋人やパートナーなど親密な関係にある人への暴力の加害経験割合 (全体値)	11.3% (R3)	7% (R8)	
③「高崎市 DV 電話相談」の認知度	24.2% (R3)	40% (R8)	
④ 恋人やパートナーなど親密な関係にある人からの暴力の被害経験のうちどこ (だれ) にも相談しなかった人の割合 (全体値)	59.1% (R3)	30% (R8)	

(3) 男女共同参画審議会による計画全体の推進状況の評価

計画に登載された施策の実施状況については、新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症に移行したことに伴い、啓発事業を従来の開催方法に戻しつつ、効率的かつ効果的に展開されたと認められる。また、広報紙・SNS 等多様な媒体を通じた情報発信による男女平等の意識づくり、ワーク・ライフ・バランスの推進や子育て・高齢者サービス充実に向けた取組など、目標達成に向けてそれぞれの事業が着実に実施されていると言える。

また、子育て・介護・就業・生活困窮・家族間の問題・配偶者からの暴力等、様々な悩みや不安を抱える人からの相談には、関係機関と連携を図りながら支援を継続しており、安心して暮らせる環境づくりの促進に大きな役割を果たしていると評価する。

計画の成果を測定するための指標項目において、「審議会等附属機関の女性委員登用割合」については増加傾向にあるものの、第 5 次男女共同参画計画で目標値を 40% に引き上げたため、なお一層女性登用率向上に取り組んでいただきたい。また、「農業委員に占める女性の割合」は前回より増加し、全国水準より高い状況ではあるが、男女双方の意見を反映しやすい風土づくりを更に進めていただきたい。「市役所における管理職に占める女性職員の割合（課長職・係長職以上）」については、若年層職員のキャリア形成や意欲の醸成など長期的な育成にも努めていただきたい。「市役所の男性職員の育児休業取得率」については、目標値を令和 7 年度以降 100% に改め、取得しやすい環境づくりを進めた結果、大幅に上昇した。希望する日数が取得できるよう、職場の理解が深まることを期待する。

以上、個別の施策の評価結果および指標項目の達成度を踏まえ、第 5 次男女共同参画計画は一部課題を残しながらも進捗していると認めることができる。

2 評価結果を踏まえた今後の対応

第 5 次男女共同参画計画は一部課題を残しながらも概ね順調に進捗していると評価されたが、本計画に登載された施策の多くは継続事業として、さらに発展させていく必要がある。

今後もそれぞれの施策に付された審議会の意見を踏まえ、施策担当課が事業の内容や手法の見直しを積極的に行うとともに、男女共同参画の視点をさらに深め、定着していくよう継続的に工夫を重ねていく必要がある。

資料

(1) 評価作業の日程

日程	内容
令和 6 年 5 月 10 日	各施策担当課へ令和 5 年度終了段階の評価を依頼
令和 6 年 7 月 29 日	令和 6 年度第 1 回進行管理部会 令和 5 年度各施策の評価作業
令和 6 年 8 月 26 日	令和 6 年度第 2 回進行管理部会 令和 5 年度各施策の評価作業
令和 6 年 9 月 9 日	令和 6 年度第 3 回進行管理部会 令和 5 年度各施策の評価作業
令和 6 年 10 月 7 日	令和 6 年度第 4 回進行管理部会 令和 5 年度各施策の評価作業
令和 6 年 11 月 25 日	令和 6 年度第 5 回進行管理部会 令和 5 年度各施策の評価作業及び評価報告書（案）の作成
令和 7 年 2 月 12 日	令和 6 年度第 2 回男女共同参画審議会 令和 5 年度の計画推進状況評価について

(2) 高崎市男女共同参画審議会計画部会委員名簿

委員区分	氏 名	構成区分
部会長	竹内 由利子	学識経験者
委員	新井 セラ	公募市民
委員	佐藤 由美子	公募市民
委員	吉澤 進	団体等代表

2023(R5) 年度 高崎市第5次男女共同参画計画進行管理シート

担当課名	人権男女共同参画課	担当者名	〇〇	内線等	〇〇〇〇
------	-----------	------	----	-----	------

基本目標	I	男女平等の意識づくり	担当者名と内線等を記入してください。
基本方針	1	男女平等・男女共同参画の意識づくり	
基本課題	(1)	男女平等・男女共同参画の意識づくりのための啓発の展開	
施策	1	意識啓発のためのセミナーなど	計画終了時に達成可能な目標値で、数値または状態を設定してください。 ・数値(〇人、〇回、〇件、〇%、〇割など) ・状態(増加、減少、現状維持、継続実施など)
施策内容	男女平等活動	令和4年度の実績値を記入してください。	セミナーなどの啓

施策の成果をはかる指標	基準値	目標値	実績値				
	22(令和4)年度	2027年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
セミナー開催件数	9件	継続実施	8件				
参加者満足度	82.8%	90%	88.9%	事業終了翌年度5月に、記入をお願いします			

2022(令和4年度)の施策の実施状況

- セミナーなどの開催件数 : 11件(延べ21回)
 ○性別の参加者数(男性の参加割合) : 男性 197名、女性 862名、男性の参加割合 18.6%
 ○センター事業の参加者満足度 : 平均満足度 84.1%

令和4年度の施策の実施状況を記入してください。

施策の実施状況等

〈実施状況〉

- セミナー開催件数 9件
 ・子育て中の方のための男女共同参画推進映画会
 ・女性のための起業セミナー
 ・男女共同参画推進映画会
 ・女性のための再就職セミナー
 ・住まいがミチガエル☆年々大変な対策講座(11/29、男性1人、女性22人、計23人) 満足度83.3%
 ・男性のための子育て(家事)講座(父親17人、男児10人、女児13人、計40人) 満足度90.3%
 ・男女共同参画推進映画会「リトル・マエストラ」(男性39人、女性122人、計161人) 満足度84.1%
 ・女性のための護身術講座(2/7、女性13人) 満足度87.3%
- ・〈実施状況〉をできるだけ詳細に記入してください。
 ・〈参考となる数値〉や男女共同参画の視点から〈実施に当たり留意した点〉などがあれば、それらもできるだけ記入してください。
 ・記入欄が足りない場合は、裏面に記入してください。

- 性別参加者数
 ・男性272人、女性675人
 ・男性参加率 28.8%

- センター事業参加者満足度
 ・平均満足度 82.8%

事業終了翌年度5月に、記入をお願いします

〈実施に当たり留意した点〉

- ・男性を含めより広範な市民が参加できるよう、テーマや開催日時等について検討した。
 ・男女共同参画に関する様々な課題の解決に有効なノウハウを有する機関や団体等との連携・協働により、効率的かつ効果的な事業展開に努めた。

基本目標	施策	担当課	担当課の自己評価	自己評価の理由	審議会の評価(案)	審議会のコメント(案) *特筆すべき点があるときのみ記入してあります
Ⅰ 男女平等の意識づくり	1 意識啓発のためのセミナーなどの展開	人権男女共同参画課	概ね順調である	映画会が2年ぶりに開催できたことと、講演会の参加者が多かったため、全体の参加者数は増加した。また、ライフプランセミナーや犯罪対策講座に新たな講師を迎えたり、女性の創業セミナーに動画制作講座を取り入れパリエティに富んだ講座を行うことができた。また、出前講座等により男女共同参画についての知識を学んでいただく事ができたことから「概ね順調である」と評価する。	概ね順調である	前年度、参加者の満足度が低かった講座を振り返り、方法を変更して実施していることについて評価する。 「今日は何の日」にちなんだ講座を開催する等、さらなる工夫を期待する。
	2 広報紙などによる情報の提供	人権男女共同参画課	概ね順調である	本市の男女共同参画施策の背骨となる第5次男女共同参画計画を基に、各種事業の紹介や、産後パパ育児のさらなる浸透のため、広報紙で市内全世帯への周知を図ることができた。また、SNSでの講座の周知やWeb申込みを取り入れ若年層への情報提供及び啓発を図れたことから、「概ね順調である」と評価する。	概ね順調である	周知の方法を様々な工夫し、集客に繋がっていると評価する。
	3 市の刊行物における表現の配慮	人権男女共同参画課	概ね順調である	市の刊行物等の表現について、各職員に対して固定的な性別役割分担意識を助長する表現に注意し、多様な表現に努めるよう周知を図っている。また、市民に向けてホームページで公開している。	概ね順調である	情報発信には責任がある。貴課作成の「イラスト表現等の手引き」については、時流に沿ったものになるよう見直し、常に更新するようにお願いしたい。
	4 事業所に対する雇用の均等や待遇の確保、ハラスメント防止等の促進	人権男女共同参画課	概ね順調である	男女共に働きやすい職場環境や風土を構築していくため、事業所向けの研修や広報誌による周知で意識啓発を図れたことから、「概ね順調である」と評価する。	概ね順調である	事業所向けの研修では経営者の方に講師をお願いするのも良い。事業所の取組みを輝かせるような仕掛けにも期待したい。
	5 市職員に対する意識啓発のための研修の実施	職員課	概ね順調である	集合研修の実施回数は5回であり、概ね予定通り実施することができた。また、職員の関心や理解度についても、概ね順調となっている。令和5年度は集合研修だけでなく個別でオンライン研修の受講も実施し、女性活躍推進の支援に努めた。	概ね順調である	
		人権男女共同参画課	概ね順調である	5次計画初年度にあたり、当課の新任職員と職員課に向け男女共同参画の基礎知識について研修を実施した。また、全庁職員に向け、男性の育児休業取得について学ぶ機会を設け、97%の参加者から理解が深まったと意見があったことから「概ね順調である」と評価する。	概ね順調である	
	6 性の多様性に関する理解の促進	人権男女共同参画課	順調である	引き続き、高校図書館と連携し、生徒に対しての情報発信及び意識啓発を実施した。また、出前講座「LGBTってなんだろう」は、昨年度の1件から6件と大幅に増加し、啓発活動が行うことができたことから「順調である」と評価する。	順調である	低年齢の対象者には、人としてお互いを尊重し合うのが大前提というアプローチが伝わりやすい。伝えるための工夫にも期待する。
	7 幼稚園・小学校・中学校の教職員への意識啓発	学校教育課	概ね順調である	教職員を対象とした「高崎市人権教育講演会」は、新型コロナウイルス類移行に伴い参加人数を制限せずに実施することができた。また、「人権教育全体計画」は全小中学校で作成されており、毎年見直しが行われていることや、学校評価における「温かい人間関係づくり」の評価項目を「A」とした学校は89%であり、各学校において温かな学級経営やいじめのない環境づくりが推進されていることから、「概ね順調である」と評価した。	概ね順調である	
		教育センター	概ね順調である	的確な配布対象に継続的に配布することで、その後の各学校における人権教育の推進に役立ったものと考えられるので「概ね順調である」と自己評価したい。	概ね順調である	

基本目標	施策	担当課	担当課の自己評価	自己評価の理由	審議会の評価(案)	審議会のコメント(案) *特筆すべき点があるときのみ記入してあります
	8 保育関係者への意識啓発	人権男女共同参画課	概ね順調である	啓発資料の配布のほか、研修等を通じて教職員から児童・生徒へ反映できる事業に取り組めたことから、「概ね順調である」と評価する。	概ね順調である	低年齢層向けのものだけでなく、思春期を迎える中高生向けに新しい価値観を持ってもらうための啓発にも期待する。
		保育課	概ね順調である	保育現場で身近な絵本を題材に、意識啓発が出来たと思われる。	不十分である	施策の成果をはかる指標である「啓発セミナー」を実施していた平成29年度のレベルに戻していただきたい。指標としている啓発セミナーの実施ができていない状態が4年間続いているが、各施設の情報交換という形になった場合でも、男女共同参画の専門家の意見が入ることが望ましいと考える。情報交換の場を、正しい理解に繋がり明確な目標が持てる機会としていただきたい。
		人権男女共同参画課	概ね順調である	引き続き保育課と連携し、家事育児や多様性など多岐にわたるテーマを取り上げた絵本の紹介を実施している。保育及び幼児教育への意識啓発につなげられていることから、「概ね順調である」と評価する。	概ね順調である	継続して取り組んでいただいていることを評価する。
	9 男女混合名簿の継続	学校教育課	順調である	男女混合名簿を採用している学校園は100%であることから「順調である」と評価した。	順調である	
	10 児童生徒に対する啓発	人権男女共同参画課	概ね順調である	市立高校との協力の下、生徒の年齢に応じたテーマを扱い意識啓発の向上を図ることができた。教員にも資料提供をすることにより、継続した理解の促進が期待できるため「概ね順調である」と評価する。	概ね順調である	情報提供・資料配布については、ひとりひとりに着実に届くような工夫に期待したい。
	11 審議会等附属機関への女性委員の登用の推進	人権男女共同参画課	順調である	全体値が増加となった。目標値の達成には平均年2%の増加が必要となるため、引き続き、職務指定など資格要件についての柔軟な対応や、公営委員枠への女性登用の働きかけに努めていく。	順調である	オンラインによる審議会への参加を可能にする等、参加方法の工夫・検討をお願いしたい。
	12 農業委員に占める女性委員の増加の推進	農業委員会事務局	概ね順調である	現在、農業委員に占める女性委員は5名となっており、令和5年7月20日の改選前の4名よりも1名増加となっている。関係機関・関係団体との連携も進捗しているため「概ね順調である」と自己評価したい。今後も機会を見つけては、農業委員の女性委員の増加を推進していくこととする。	概ね順調である	オンラインによる会議への参加を可能にする等、参加方法の工夫・検討をお願いしたい。
	13 事業所における女性の人材育成と登用の促進	人権男女共同参画課	概ね順調である	ホームページ関連リンクでの情報提供のほか、企業向け人権啓発研修等において事業所への意識啓発を推進した。	概ね順調である	
	14 市役所における男女の偏らない職員採用と職域の拡大	職員課	概ね順調である	実績値が目標値に達しているため、「概ね順調である」と評価した。	概ね順調である	
	15 市役所における女性の管理職登用の推進	職員課	概ね順調である	基準年度に比べ、管理職に占める女性職員の割合が増加の傾向を示していることから、「概ね順調である」と評価した。	概ね順調である	

基本目標	施策	担当課	担当課の自己評価	自己評価の理由	審議会の評価(案)	審議会のコメント(案) *特筆すべき点があるときのみ記入してあります
	16 創業支援セミナーの実施及び起業に関する情報の提供	産業政策課	順調である	創業支援セミナーは、昼の部も実施され、受講機会を拡充したことにより、多くの参加者を集めることができた。また、令和5年度に実施したセミナー、創業塾は全般的に、女性の参加者が前年度に比べて増加傾向となっている。加えて、女性創業支援セミナーについては、女性の講師を招き、女性ならではの起業に関する情報提供もできている。これらのことから、本施策は、これまでに引き続き、女性の創業に対する機運を高め、活躍の促進に寄与できていると考えている。	順調である	受講機会の拡充を図っていただいたことを評価する。
		人権男女共同参画課	概ね順調である	今年度は創業セミナーを2回講座として開催し、参加者の満足度も高かった。ホームページの活用による情報提供も継続的に行ったため「概ね順調である」と評価する。	概ね順調である	
	17 创业者のための融資制度の周知	商工振興課	概ね順調である	融資を受けて創業する方に、「創業者融資保証料補助及び利子補給制度」は浸透しており、低金利の融資制度と補助制度の相乗効果により、市内での創業を後押しし、ビジネス活性化に寄与している。 実績数はやや減少しているものの、女性の割合は2割程度を維持している。制度の周知、浸透は図れており「概ね順調である」と自己評価する。	概ね順調である	
	18 農業経営における家族経営協定締結の促進	農業委員会事務局	概ね順調である	協定締結については、女性が意欲を持って働くことのできる環境整備が図られ、かつ、社会活動の参加機会の増加に寄与していると考えられるため、「概ね順調である」と評価した。	概ね順調である	その時々家族の状況によって労働条件の取り決めは有効であるため、継続した実施に期待する。
	19 男性の家事・育児・介護への参画意識の醸成	人権男女共同参画課	概ね順調である	働き方が多様化している中でワーク・ライフ・バランスの推進とともに、家事、育児、介護などに積極的に関わる意識の醸成のため様々な媒体を利用し周知した。今後も市民へ広く周知する工夫が必要であることから、「概ね順調である」と評価する。	概ね順調である	
	20 男性の生活力・自活力を高めるための講座の開催	人権男女共同参画課	概ね順調である	「父と子の料理教室」では、感染症対策のため令和2年度から会食を省き持ち帰り対応にする等変更し、工夫をした。参加者の満足度も高く、継続して効果的な事業を実施できたことから「概ね順調である」と評価する。「はじめての簡単一人暮らしご飯」講座は、高校生・大学生向けの設定で開催したが、参加者の多くは高齢者であり講座の開催方法を検討する必要がある。	概ね順調である	
		中央公民館	概ね順調である	家事や育児等に積極的に関わるためのきっかけとなり役立つような講座を引き続き行っており、男性対象の講座や親子で参加できる講座など多様な講座を行うことで、参加者をより広げられるよう取り組んでいる。新型コロナウイルス感染症の影響も小さくなったことで参加者数も回復傾向にあり、また、各講座とも、参加者からは概ね良好な評価を受けていることから「概ね順調である」と自己評価する。	概ね順調である	継続して男性向けの家事・育児講座を多数開催していただいていることを評価する。
		健康課	概ね順調である	コロナ禍以降、初の調理実習を取り入れた教室であり、回数は少なかったが参加者からは満足度も高く好評だった。また、調理を通して実施することで食事づくりのきっかけに繋がったと思われるため「概ね順調である」と自己評価する。	概ね順調である	実習を復活させていただき、参加者の満足度が高くなったと評価する。

基本目標	施策	担当課	担当課の自己評価	自己評価の理由	審議会の評価(案)	審議会のコメント(案) *特筆すべき点があるときのみ記入してあります
Ⅱ男女共同参画による社会づくり	21 女性のワーク・ライフ・バランスを推進する講座の開催	人権男女共同参画課	概ね順調である	仕事相談会は県社会福祉協議会との共催で開催しており、県社協のInstagramや、コミュニティマガジン「まま・ここと」に掲載し周知を行った。創業セミナーは前年度から開催し好評だったことから「概ね順調である」と評価する。	概ね順調である	講座参加者が受講後どのように学びを活かしているか確認いただくと、更に内容が深まると期待する。
	22 マタニティクラス開催	健康課	概ね順調である	ブレバママ教室の夫参加率は95%以上であり、「施策の成果をはかる指標」の実績値が目標に向けて進展している。また、マタニティレッスンの夫参加率は、低率ながらも昨年度より上昇しており、全体参加組数も上昇している。	概ね順調である	グループワークの代わりに質問票に記入いただき、参加者全体でその疑問を共有できる工夫は素晴らしい。夫の参加率を上げるための工夫にも期待したい。
	23 育児・介護休業制度の周知と情報の提供	人権男女共同参画課	概ね順調である	ホームページの有効活用に加え、全戸配布の広報誌や研修の場を活用し、様々なツールにより情報を浸透させている。広報誌は、市内中小企業を取材し、創意工夫により働きやすい環境を整えている事例を届けることができた。以上のことから「概ね順調である」と評価する。	概ね順調である	
		産業政策課	概ね順調である	広報や市ホームページなど、市民が身近で手軽に利用できる情報媒体を活用することにより、広く市民に情報提供を行うことができた。	概ね順調である	
	24 育児・介護休業制度の導入と、取得しやすい環境づくりの促進	人権男女共同参画課	概ね順調である	企業を対象とした研修会を実施することで、各事業所での働きやすい職場環境づくりに係る啓発を直接的に行うことができることと、市ホームページで関連記事のリンク先を設定することにより、情報提供の充実を図っている。以上のことから「概ね順調である」と評価する。	概ね順調である	研修会が、他社の職場の環境づくりを学んでいただく良い機会となっている。今後も更なる研修会の充実を期待する。
		産業政策課	概ね順調である	ハローワークと連携することで、具体的な就労内容などの情報を提供することが可能となり、就労の促進につなげることができた。	概ね順調である	合同企業説明会参加の企業数や求職者数が増加した。また、ワーク・ライフ・バランスの視点から子育て中の方に対し理解のある企業に参加を依頼したり、依頼時に育児や介護休業の制度についても説明していることを評価する。
	25 長時間労働の是正と男性の育児休業取得の推進	人権男女共同参画課	概ね順調である	企業を対象とした研修会を実施することで、各事業所での働きやすい職場環境づくりに係る啓発を直接的に行うことができたため「概ね順調」と評価する。	概ね順調である	
		産業政策課	概ね順調である	広報や市ホームページなど、市民が身近で手軽に利用できる情報媒体を活用することにより、広く市民に情報提供を行うことができた。	概ね順調である	
	26 市役所職員の育児・介護に関する休暇及び休業取得の推進	職員課	概ね順調である	基準年度に比べ、育児休業の取得率が増加傾向にあるため、「概ね順調である」と評価した。	概ね順調である	職場の理解も促進され、育児休業取得率が高水準になったことを評価する。サポート体制が充実し、希望する日数が取得できるよう期待する。
	27 多様な働き方に関する啓発	人権男女共同参画課	概ね順調である	広報誌1面に男性育休取得推進の記事を掲載し、市内全体に広く周知を行った。多様な働き方に関する周知及び啓発活動について、各種情報媒体を活用し情報提供を図った。市民・学生への講義では、働く上での現代の男女を取り巻く状況を伝えることが出来た。以上のことから「概ね順調である」と評価する。	概ね順調である	
	28 市民就業相談の実施	産業政策課	概ね順調である	年間を通しての相談件数は少ないが、相手の主訴を丁寧に聞き取りし、問題解決に向け専門機関への案内を的確に行えた。	概ね順調である	相談することへの心理的なハードルを下げ、相談しやすい場を提供して下さっていると評価する。

基本目標	施策	担当課	担当課の自己評価	自己評価の理由	審議会の評価(案)	審議会のコメント(案) *特筆すべき点があるときのみ記入してあります
	29 就職支援セミナーの実施	人権男女共同参画課	概ね順調である	例年実施の仕事相談会に加え、昨年度から再就職に役に立つスキルを身につける講座を実施した。再就職に向けた必要な知識の習得などの支援を図れたことから「概ね順調である」と評価する。	概ね順調である	就職支援セミナーは、スキルアップに加え、自身のPRの方法について説明を加えるとより充実した内容になると期待する。
		産業政策課	概ね順調である	ハローワークと連携することで、具体的な就労内容などの情報を提供することが可能となり、就労の促進につながることができた。	概ね順調である	
	30 多様な保育サービスの提供	保育課	概ね順調である	実施施設数の増加はなかったが、年間延べ人数が順調に増加していることにより、サービスの提供量も増し、保護者の子育て環境が改善されたと考えられるため、概ね順調であると評価した。	概ね順調である	多様な保育サービスの提供により多くの利用につながっていると評価する。
	31 ファミリー・サポート・センター事業の推進	保育課	概ね順調である	どちらも会員は、お子さんが対象年齢以上になると、まかせて会員に移行する為、減少は免れない。まかせて会員は、24時間研修受講が難しいことが会員数が増加しない要因とも考えられるが、おねがい会員は退会者数より入会者数が増えている為、必要な支援は概ね届いていると思われる。	概ね順調である	会員増の対策として、まかせて会員向けの24時間研修をオンラインにする等、方法の見直しを含めて前向きな検討を期待したい。
	32 子育てに関する情報提供や相談・支援体制の充実	こども家庭課	概ね順調である	子育てに関する情報提供については、たかさき子育て応援情報サイト「ちゃいたか」などを活用し発信しており、子育てに対する不安や悩みを軽減、解消するとともに、子どもを生き育てやすい環境の整備を進めていることから、概ね順調に事業が行われていると考える。ただし、インターネット環境が不十分な方に対しても、情報を提供できるように今後も検討が必要である。また、「子育てなんでもセンター」の運営については、コロナ禍で一時的に利用者数が減少したものの、これまでの利用者数の推移からセンターの担う役割は拡大傾向と考える。さらに、平成31年4月に事業を開始した、子育てSOSサービス事業などとも連携し、子育てに関する相談や支援体制について、さらなる充実を図って行きたいと考えている。	概ね順調である	子育てに関する情報提供、不安や悩み解消のための支援体制について環境を整えていただいている。
	33 ショートステイ・トワイライトステイ事業の実施	こども救援センター	順調である	新型コロナウイルスによる感染拡大がおさまったこともあり、利用申請が増加するなか、精神的に不安定な利用者の受け皿となり、受入れ施設と調整しながら、対応している。	順調である	施設を利用することにより、子どもの安全や親の精神的安定につながっていると評価する。
	34 放課後児童クラブと児童館の充実	こども家庭課	概ね順調である	放課後児童クラブについては、保育を必要とする入所希望児童について、その全てを受け入れる体制を整えてきた。ただ人口増加地域などニーズ量が増加している地域については、施設の拡充が必要なため、今後も利用児童数の増減、職員の人員確保等、各クラブの状況を踏まえ、対応していきたい。児童館・児童センターについては、コロナ化を経て利用者数が徐々に回復傾向にあることから、引き続き児童の心身の発達向上を図る地域の子育ての活動拠点として安心して利用していただけるよう運営を工夫しながら事業を継続していきたい。	概ね順調である	賃借料に対する補助の増額は、施設の選択肢が広がり、利用しやすさや子どもの安全面にもつながり、親が安心して働き続けられる環境を作っていると評価する。

基本目標	施策	担当課	担当課の自己評価	自己評価の理由	審議会の評価(案)	審議会のコメント(案) *特筆すべき点があるときのみ記入してあります
	35 介護サービスの充実	長寿社会課	概ね順調である	家族や介護者が、急な仕事や用事等で介護ができなくなった場合や、家族や介護者の介護負担の軽減、介護が原因による離職の防止を目的に市民が気軽に利用できるようにチラシや広報高崎等で周知を行った。このような全国でも類を見ない高崎市独自の取り組みで、介護に携わる家族を支援することで、在宅生活が安心して送れるよう支援している。2023度は訪問利用者数が大幅に増加したが、宿泊利用者は微減であった。今後も必要に応じて、高齢者あんしんセンターとの連携を図りながら本サービスの利用者を適切な介護サービスや他支援策に繋げる必要があるため、概ね順調と自己評価する。	概ね順調である	急な利用にも対応いただき、家族の介護離職防止にもつながっていると評価する。
		介護保険課	概ね順調である	実績台数は微増であるが、申請件数は例年並みの139件の申請があり、既存の利用者123名が施設入所等により利用を取りやめたため、実績値の大幅な増加は得られなかったものである。	概ね順調である	
	36 高齢者サービスに関する情報提供や相談体制の充実	長寿社会課	順調である	積極的な訪問活動とホームページ、周知チラシ、あんしんセンターたよりの発行等による周知を実施し、高齢者の実態把握機能を充実させるとともに、地域の高齢者に適切な支援を提供するために関係機関との連携を図り、高齢者に寄り添った支援を行った。また、高齢者に関する困難事例等の課題解決に向け、課内で各センターごとの地区担当制を設け、センターからの相談に対応することや、高齢者あんしんセンター全体会議を定期的に関催することで市とセンターの連携強化や高齢者あんしんセンター相互の連携を図ることができたため、「順調である」と自己評価する。	順調である	高齢化に伴い、各地区に設置されている「高齢者あんしんセンター」が家族の安心につながっている。きめ細かな周知も効果を発揮していると評価する。
		介護保険課	概ね順調である	ホームページの閲覧数については、概ねR4年度より閲覧数が向上している。R5年度末にホームページが更新されたため、ページの内容に関してより工夫を凝らし、市民が見やすく情報を探しやすいホームページ作りについて検討を重ねていきたい。	概ね順調である	
	37 地域活動等における男女共同参画の促進	人権男女共同参画課	概ね順調である	実績値は増加傾向にあるものの、女性人数の割合は極めて低いため、地域における啓発活動の継続的な取組が求められる。	概ね順調である	区長職の割合は低迷しているが、地区の様々な役員は徐々に女性の活躍が広がっている。
	38 PTA運営における男女共同参画の促進	社会教育課	概ね順調である	高崎市PTA連合会の本部役員の選出にあたって、推薦委員会に対して男女の比率がなるべく同じになるように努めるよう依頼し選出を行ったところ、女性役員の数が大幅に増加した。各単位PTAの役員構成については、女性会長や男性本部役員の割合が目標値を下回っているため、引き続き市PTA連合会を通じた働きかけを続けていく必要がある。	概ね順調である	できるだけ男女が同比率になるよう依頼していただき、大幅に女性役員が増加したところを評価する。多様な視点からの活発な意見が出ることを期待する。
	39 学校評議員等の男女共同参画の促進	学校教育課 社会教育課	概ね順調である	各学校園とも多様な視点から地域に信頼される学校づくりに向け、学校運営協議会委員や評議員を選出しているが、女性の比率が目標値に届いていないので、今後も様々な立場の委員の選出を働きかけていく必要がある。	不十分である	女性比率が増加するよう、委員選出に際しての働きかけを積極的にしていただきたい。選出方法の見直しもお願いしたい。

基本目標	施策	担当課	担当課の自己評価	自己評価の理由	審議会の評価(案)	審議会のコメント(案) *特筆すべき点があるときのみ記入してあります
	40 市民活動への支援とネットワークづくりの促進	人権男女共同参画課	概ね順調である	会員の高齢化は顕著であるが団体は継続して活動しており、連携及び協働を図れていることから「概ね順調である」と自己評価する。	概ね順調である	
Ⅲ 安心して暮らせる環境づくり	41 人権侵害の正しい理解や被害防止のためのセミナーなどの実施	人権男女共同参画課	概ね順調である	女性が被害に遭わないための対策や、不審者に背後から捕まれた時の振りほどき方等被害に遭ってしまった場合の対応など、護身術を展開できたため、「概ね順調である」と評価する。	概ね順調である	前回の反省点を踏まえ、セミナーの内容を見直していただいたことで満足度向上につながったと評価する。
	42 女性に対する暴力の防止のための啓発活動の推進	人権男女共同参画課	概ね順調である	被害実態の周知、被害防止のための啓発を行うとともに、各種情報媒体を活用して相談窓口の周知を行った。また、全戸配布の広報紙へDV電話相談の記事を掲載し情報提供を図った。	概ね順調である	学生向けにもう一步踏み込んだ啓発方法の検討をお願いしたい。
	43 若年層を対象とした交際相手からの暴力の予防啓発	人権男女共同参画課	概ね順調である	市立高校図書室でのリーフレット設置、20歳の集いにおいて市の記念品にリーフレットを同封したことにより、若年層への直接的な働きかけに取り組んだことから、「概ね順調である」と評価する。	概ね順調である	若年層のスタイルにあった啓発方法の検討に期待する。
	44 セクシュアル・ハラスメント防止対策の実施	人権男女共同参画課	概ね順調である	広報誌やホームページ等の情報媒体を活用し、継続して市民の理解と協力を促進するとともに、被害の潜在化の防止を図ったことから「概ね順調である」と評価する。	概ね順調である	
	45 相談窓口の周知と被害者の早期発見	人権男女共同参画課	順調である	早期発見を目指し、令和5年度は新たにDV支援パンフレットを作成して、DVを認知できない被害者は行政が関わっている市民の中に多くいると知ってもらうことが発見のきっかけとなると考え、市役所の窓口職員や母子保健を担当している保健センター職員に周知を図れたことから、「順調である」と評価する。	順調である	不安や悩みを抱える人にファーストコンタクトする職員の感度はとても大切になるので、きめ細かに周知が図れたことを評価する。
	46 相談体制の充実と相談員の資質の向上	人権男女共同参画課	順調である	他の自治体及び関係機関の職員との事例検討や情報交換等を基に、継続して相談員等のスキルアップにつながっている。	順調である	新たな研修にも参加し、相談業務で必要となる知識を深めていることを評価する。
	47 被害者の安全確保と自立のための支援の実施	人権男女共同参画課	順調である	関係機関と連携し相談者に寄り添いながら、解決につながる有効な情報提供ができた。	順調である	ひとりひとりに寄り添い、必要な支援に関する情報提供をしてくださっている。
	48 関係機関・団体との連携強化	人権男女共同参画課	順調である	庁内関係職員でのDV被害者の自立支援のための支援措置に係る調査一覧を共有し、被害者支援の連携を図れた。	順調である	「DV対策関係機関連絡会議」は、庁内関係課以外にも警察や群馬県と活発な議論の場となっている。
	49 男女共同参画相談の実施	人権男女共同参画課	順調である	相談者の気持ちに寄り添い、傾聴しながら問題点の整理を行い、必要な情報提供を行うなど問題解決に向けた支援を行っている。問題が複雑化する中で関係機関との連携を図りながらの支援に取り組めたことから「順調である」と評価する。	順調である	

基本目標	施策	担当課	担当課の自己評価	自己評価の理由	審議会の評価(案)	審議会のコメント(案) *特筆すべき点があるときのみ記入してあります
	50 家庭児童相談事業の実施	こども救援センター	順調である	令和5年度より、子育てなんでもセンターの相談件数を計上しないことになったため、全体的には相談件数は減少しているが、多種多様な相談に、学校教育課、保育課、健康課、人権男女共同参画課などの関係機関と連携しながら迅速に対応している。	順調である	増加を続ける多種多様な相談に対し、関係機関と連携し対応してくださっている。
	51 ひとり親家庭への支援の実施	こども家庭課	概ね順調である	年度ごとに訓練受講者数の差異はあるものの、市による周知のほか、養成機関等の広報等によっても当該給付制度の認知度は高まっていると思われることから、概ね有効に制度活用が図られていると考えたため。	概ね順調である	
	52 生活困窮者自立相談支援事業の実施	社会福祉課	概ね順調である	相談件数も安定しており、的確な支援が実施できているため「概ね順調である」との自己評価をした。	概ね順調である	
	53 男女共同参画の視点を取り入れた防災対策の推進	防災安全2課	概ね順調である	近年の自然災害は年々激甚化し、全国で大きな被害をもたらしています。こうしたことにより、市民の方々の防災意識は高まっており、地域の防災力向上のために出前講座の依頼につながっていると考えています。 講座には女性の参加者も多数おり、避難所における男女のニーズの違いや男女双方に配慮した運営の必要性について、関心をもって参加しており、男女共同参画の観点からも効果的に推進されているものと感じております。	順調である	市民の関心の高まりに伴い、数多くの出前講座を実施してくださっている。避難所における男女双方の視点の重要性について、理解促進につながっていると大いに評価する。
	54 地域防災活動における女性の参画の促進	防災安全2課	概ね順調である	令和5年度における女性の防災士資格取得者は7人でありました。全体では56人へと増加しています。地域の防災訓練や出前講座などにおいての啓発によるものであると感じており、引き続き地域の防災組織等に対し、女性参画の必要性についての働きかけに努めてまいります。	順調である	地域の防災組織への女性参画は大変重要。きめ細かで多様な意見が出ることを大いに期待する。

基本目標ごとの進捗状況

基本目標Ⅰ	延べ事業数 14	順調である	2	13 92.9%
		概ね順調である	11	
		不十分である	1	
		後退している	0	
基本目標Ⅱ	延べ事業数 39	順調である	4	38 97.4%
		概ね順調である	34	
		不十分である	1	
		後退している	0	
基本目標Ⅲ	延べ事業数 14	順調である	8	14 100.0%
		概ね順調である	6	
		不十分である	0	
		後退している	0	